

その「物語」、の物語。

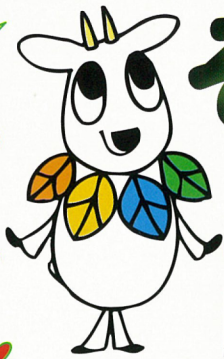
「ペログリ」的複眼思考の味わい vol.083

a taste of Ya'ssy

田中 康夫



たなかやすお ● 56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選、
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブ
ログ】 www.nippon-dream.com/



「強きを助け・弱きを挫く」大増税・TPP・放射能」に象徴される、間違いだらけな日本を『改国』すべく訴えた、先駆けた具体策に賛同下さり、尼崎を・日本を後戻りさせてはならぬ、との思いで1票を投じて下さった方々に、心から感謝したい。

を踏まえ、挨拶しました。『脱・記者クラブ』宣言』を2001年5月に発した僕も、それが信頼に足る情報だと判断すれば、虚心地受け入れるのです。

「福祉と平和の党代表との写真は1枚も街角で見掛けなかった当選者は、小学校から関西創価学園。東京大学教養学部卒業後に国土交通省で課長補佐を務めた京都市出身の34歳です。」

「結果」は、結果。然れど「大政翼賛会」「選挙互助会」の空気が横溢する中、大きな組織の都合や面子を潔しとせず、長いものに巻かれぬ気概を持った数多くの尼っ子は、僕に1票を投じて下さいました。「私は守るべき人を間違えない。」その矜持は変わりませぬ。

日本「改国」の訴えに賛同してくれた多くの「尼っ子」たちに心からの感謝を

今週の逸品



盛り合わせ てっちゃん鍋 1980円

西原道雄・富子夫妻が阪神尼崎駅西側の高架下で営む得難き逸軒を紹介下さったのも良友・かつちゃん。大膽に当たるテッチャンにホルモン、アキレス腱のスジ肉等を加え、特注栽培の種細マヤシ、豆腐、糸蕪、

葦も盛られたてっちゃん鍋は、工部・尼崎の人々が精を付ける為に嘗ては夜勤明けに買った逸品。駅前の集合住宅に妻、愛犬ロッタと3人暮らし我が家の台所の存在。選挙中も鋭気を養うべくスタッフが繁く来店。

【やすもり】兵庫県尼崎市神田中通3-85 ☎06-6411-8880
営11:00~23:00 無休 <http://www.yasumori.biz/>



illustration by Hajime Anzai

と返答しています。

その一方で公示日翌日、整理券無しでも投票可能と表紙に大書きし、期日前投票所3ヶ所と当日投票所8ヶ所を地図入りで詳細に紹介した18頁の冊子を全戸配布。地元の地理に不案内な有権者にも優しい配慮を行いました。

本誌で巻頭言を担当する畏友・勝谷誠彦氏が最終日、生まれ育った尼崎の街を一緒に回って下さいました。投票日の朝に配信された彼のメルマガから再録します。

「幾つかの市場を歩くと、店の中からおっちゃんおばちゃんが飛び出してきて、手を握る。奪うようにピラを持って行っていく。いや、それどころか渡そうとするのもう持つとんで」とポケットから出して見せてくれる」

「最後は阪神尼崎駅前で2人でマイクを握った。ずぶ濡れになる程の降りなのに、傘を持った聴衆の方々は身じろぎもしない。その数が、どんどん増えてくる。日本国の民主主義は少なくともここでは死んでいない。この『種』があれば、陽はまた昇ると私は確信した」